

輝き



令和6年度 第12号

<令和7年3月24日発行>

江戸川区立南葛西中学校

校長 日野 志磨子

第45回卒業式

3月19日(水)第45回卒業式が行われ、144名の生徒が南葛西中学校を巣立っていきました。当日は雨のため校舎内を巡っての送別になりましたが、在校生、来賓の方々、大勢の保護者の皆さまに見守られ、卒業証書を胸に新たな道に進んでいきました。3年生に向けて贈りました式辞の一部を1、2年生にも紹介いたします。

「これからの社会の中心になる皆さんは、ぜひ、自分ができるところを実践してほしいと願います。そしてそのために多くのことを学んでほしいと思います。学ぶということは、今まで習ってきた知識を自分なりに構造化し、困難や課題を解決するための知恵にしなければいけません。つまり習った知識を知識だけにとどめず、自分なりに活用していくことが重要なのです。そのためには、学ぶことへの好奇心、意欲を持ち、体験的に取り組んでほしいと願っています。そのことが皆さんの知恵となっていくと確信します。」

さて、南葛西中学校を引き継いでいく1、2年生も新年度「学ぶことへの好奇心、意欲」をもって南葛西中での新しい年度を迎えてほしいと思います。卒業生の未来が幸多きことを願って今年度を締めくくります。



【体育優良生徒】

3年1組 繁永 侑之助
3年2組 永澤 茉椰

【優良卒業生】

3年2組 田口 千智
3年3組 金田 龍人

【健康努力生徒】

3年1組 清水 ののか
3年2組 松田 朱湮
3年3組 中島 千遥
3年4組 照井 智樹

～ご連絡～

地域の皆さま、本年度も南葛西中学校の教育活動にご協力いただきありがとうございました。今年度はこの号が最終号になります。地域の皆さまには毎月初旬に届く「学校だより」を楽しみにしているとお声掛けをしてくださる方がいて、私たちも作成の励みにしておりました。用務主事が手分けして60通ほどを近隣の地域の皆さまにお届けし、遠方の方には郵送しておりました。しかし、用務主事の負担、郵送代の値上げを理由に、来年度から紙で「学校だより」をお届けすることは終了させていただくことにしました。南葛西中学校のホームページを開いてくださると「配布文書」のところに「学校だより」はじめ他の各種便りが掲載されています。来年度からは、ぜひホームページをご覧くださいと思います。引き続き「運動会」「合唱コンクール」等のご招待状は紙でお配りしますので、来年度も南葛西中にお気軽に足をお運びください。

～ 卒業式（別れの言葉） ～

春の香りが漂い始め、日差しに暖かさを感じられる季節となりました。本日は私たち卒業生のためにこのような素晴らしい卒業式を挙げていただき、ありがとうございます。日野校長先生をはじめとする先生方や保護者の皆様、またこの式に携わってくださった多くの皆様に卒業生一同心より御礼申し上げます。

三年前、中学校という新しい環境に大きな不安を抱えながら私たちは南葛西中学校に入学しました。しかし、今思うとそんな不安は小さく感じられるほど、南中で過ごした三年間は私たちにとってとても充実した日々でした。

大きな制服に身を包み、はじめてのことばかりで戸惑いながらも必死にもがいた一年生。先輩たちの「先輩」と呼ぶ声に、先輩としての自覚を持ちはじめ、何事にも全力で取り組んだ二年生。全てに「最後の」がつく学校行事が過ぎ、寂しさを感じながらも自分の将来に悩み、努力した三年生。様々な思い出が蘇ってきます。長いようで短かった三年間。雨の中作ったカレー、林間学校でのキンボール、アザだらけになったムカデ競争。全部大切な思い出であり、みんながいたからできたこと。たくさんの思い出をありがとう。

そして私たちは今日、南葛西中学校を卒業します。卒業するとそれぞれの進路へ進みます。進路を決めるときはたくさん悩みました。それでも、それぞれが決めた進路に向かって「大胆不敵」に努力を積み重ねました。そんな私たちならこれから先、自分の夢に向かって大きく羽ばたいていける。そう確信しています。

日野校長先生をはじめとする先生方、三年間ご指導していただき、ありがとうございました。入学したての私たちは本当にやんちゃで、たくさんの人たちに迷惑をおかけし、先生方に何度叱られたことでしょうか。それでも先生方はいつも私たちの味方でいてくださいました。元気のない時はいつも明るく笑って声をかけてくださいました。私たちのちょっとした変化にも気づき、そばに寄り添ってくださいました。失敗して落ち込んでいる時は優しく言葉をかけてくださいました。先生方のあたたかい言葉に何度も救われたことを覚えています。

また、快適な学校生活を送れるようにきれいに掃除してくださった主事の皆様、毎日おいしい給食を作ってくれた栄養士の方、給食室の皆様、陰ながら支えてくださった事務の皆様、私たちを温かく見守ってくださったご来賓、地域の皆様。皆様のおかげで元気に楽しく中学校生活を送ることができました。三年間ありがとうございました。

そしてここまで私たちを大切に育ててくださった保護者の皆様。この三年間本当にたくさん迷惑をかけたと思います。それでも、いつも隣で誰よりも私たちのことを応援してくださった保護者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。私たちは卒業すると、それぞれの進路へ進むと同時に少しずつ大人への道を歩み、いつかは親元を離れていきます。しかし、それまではもう少しわがままな私たちでいさせてください。

最後に大切な仲間たちへ。この三年間たくさんのことがあり、壁にぶつかったこともありました。それでもそんな壁を乗り越え、こうして今日を迎えることができたのはみんながいたからです。楽しい時も辛い時も周りを見渡せば、いつもみんなの姿がありました。辛い時に手を差し伸べてくれる優しい仲間たちがいました。私はそんな最高の仲間たちに囲まれて中学校生活を送ることができて本当に幸せでした。みんなに出会えてよかった。ありがとう。



令和七年三月十九日

卒業生代表 阿弥 結花

【令和6年度 あいさつ運動標語コンクール入賞者】

銀賞 「おはようの ひとことだけで 良い朝に」 2年1組 磨 幸之助

入賞 「あいさつで 笑顔あふれる 町づくり」 1年3組 矢野 陽菜乃

